

平成14年(2002年)4月発行

情報ステーション



城山地区
シンボルマーク

しろやま

第19号



元気が出るまちづくり
大洋村における21世紀型の村おこし
講師 茨城県大洋村村長 石津政雄氏

まちづくり講演会

2月23日(土)、茨城県大洋村村長・石津政雄氏を講師にお迎えし、城山地区市民センターにて**まちづくり講演会**「元気が出るまちづくり～大洋村の21世紀型の村おこし～」を開催いたしました。

「健康文化の創造による村づくり」をスローガンとする大洋村の村おこし活動は、マスコミにも注目され、テレビ等のメディアでも紹介されています。

石津村長は、「健康づくりは"むら起こし"。"むら起こし"は"人起こし"。健康づくりと関連して人が起きる・産業が起きることが大切」とユーモアたっぷりに話され、約60名が講演に聴き入りました。



お知らせ

地区市民センターは、よりきめ細やかなサービスの提供や多様な学習活動の支援、地域の特色やニーズを反映したまちづくりを進める施設として、組織の改編や機能拡大を進めています。このため平成14年度から、次のような見直しを行ってまいります。

* 14年4月から、地区市民センターの組織体制が変わります *

1st 「公民館」が「生涯学習センター」になる

公民館は、皆さんの多様なニーズに合った生涯にわたる学習を支援する拠点として「生涯学習センター」に名称が変わります。併設の地区市民センター所長が生涯学習センターの所長を兼ねます。

2nd センター内の係の区分を廃止

これまで「窓口係」と「事業係」の2つの係で業務を行ってききましたが、係の区分を廃止し業務を共有化します。



* 機能の充実を図ります *

3rd 窓口サービスを便利に

地区市民センターと本庁を結ぶ「テレビ電話」を設置（※7月頃の予定）し、専門的・個人的なご質問には本庁職員がお答えするシステムを14年度内に整備し、地域での窓口サービスを充実します。

4th 地域づくり事業

センターでは、これまでも地域活動の場の提供や支援、ふれあいを深めるイベントの開催などを行ってききましたが、こうした、地域の多くの皆さんが参加しふるさとへの愛着を深めるような事業を充実します。また、まちづくりに対するご意見などの地域づくりへの反映を進めてまいります。



5th 地域での生涯学習活動支援

子育てを学ぶ家庭教育学級や伝承芸能を学ぶ少年ふるさと教室など、これまでも実施されてきた事業に加え、各地域の課題や環境、福祉などの現代的な課題をテーマにした事業も考えてまいります。

中央・東西南北の生涯学習センターには新たに生涯学習指導員を配置し、学習の相談や必要な情報の提供を行ってまいります。



退任の挨拶

大柿 正人



昭和24年より50年余り、地域とともに歩んできた、歴史と伝統のある城山公民館も、市の機構改革により「生涯学習センター」と改称され、発展的解消し、3月31日をもって、公民館長を退任しました。

昭和63年7月に就任し、以来13年8ヶ月の間、地域の皆様にご支援ご協力を賜り、大過なく、その職務を全うすることができましたことに、衷心より、深くお礼を申し上げます。

追憶、それは枚挙にいとまありませんが、特に、待望の地区市民センターが完成し、オープンしてからは、公民館事業の充実と、各種サークル活動の激増など、地区住民の向学的熱意が、爆発した感がみられ、さらに、その責務の重大さを覚えたものでした。

また、各種団体の活動も、年間計画に従って、着実に実施され、地域振興を目指して、鋭意努力されました。その、ひとつひとつが歴史をつくり上げてきたと思います。

今後は、生涯学習社会において、さらに、自己のライフスタイルを確立し、お互いに切磋琢磨して、他に誇れる城山を構築されますよう願って止みません。

最後に、皆様のご健勝と、城山地区のご発展を祈念して、挨拶といたします。



平成14年度 民生委員・児童委員

氏名	電話	担当地区	氏名	電話	担当地区
村山 浩一	652-2460	大谷町(戸室、荒針東部)	奥田 敬子	652-1846	大谷町(荒針中央・西部)
大沢 種夫	652-0079	駒生町(上駒生)	吉沢 和子	652-0150	大谷町(瓦作、東坂本)
川出 奎三	652-0394	福岡町(上福岡、中福岡、下福岡)	井上 五七子	652-6059	駒生町(東駒生南部)
湯澤 宮子	652-0137	駒生町(東駒生西部、ニュータウン駒生)	吉原 輝夫	652-2726	古賀志町(上古賀志、下古賀志、新田)
石川 泰之	652-0163	大谷町(大谷)	栗坪 容子	648-3130	下荒針町(野尻北部)
鈴木 美幸	648-0588	西の宮1丁目全域	阿部 マサエ	648-2851	下荒針町(野尻南部)
中村 悦子	652-0954	駒生町(東駒生北部)	枝 明弘	652-2772	田野町(田野、天王原)
鈴木 洋志	648-2434	城山地区主任児童委員	上野 紀子	648-3140	西の宮2丁目全域
杉山 明弘	652-1698	田下町(田下)	刀川 和夫	648-2155	下荒針町(長坂) 飯田町(下飯田)
阿部 栄人	652-0867	城山地区主任児童委員	御子貝 弘子	652-4492	飯田町(上飯田) 下荒針町(羽下、金沢)
丸山 斐子	652-0023	大谷町(立岩)	渡辺 初江	652-0656	駒生町(西駒生) 大谷町(西坂本)

※城西ニュータウンは(田野、田下、大谷)の担当者が受け持つ

よろしく申し上げます。

大谷 近い昔きの旅

～廃線を歩く 第4回～

戦時中の大谷鉄道

昭和19年から20年(1944～1945頃)の終戦まで、大谷地下採石跡の地下工場へ、中島飛行機株式会社(現在の富士重工)の工場疎開で、県内の中学校・女学校の生徒が動員され、9,000名近くの人員が県内各地より勤労を強いられ、朝夕の通勤で石材専用線は混雑を極めた。



大谷地下工場への学徒動員通勤風景



東武西川田駅
国鉄鶴田駅 ← → 荒針駅

◀【参考】
大谷地区にある工場跡地など

【文章・絵・地図の提供】
クラブ「汽車工房」主宰
山口勇さん

◆ 投稿コーナー ◆

短歌

駒生町 渡辺義伊さん

一 日だまりに一輪さいた梅の花
春の来るのを妻と待つらん

田野町 杉浦金吉さん

一 看護婦の優しきころ面おもてにあて
声かろやかに吾が名よび来し

一 初産毛筆に作りし父母の愛

笑みて優しき心の見ゆる

一 老い妻と足腰痛む春の日に

しつぷの匂い花より強し

一 春の日の進みて迷ふ土の性

寒きに花芽ひらして香る

一 澄む空に寄りそふ如く鯉のぼり

泳ぐ五月の近き日となり

次回メ切は6月3日です



城山地区の人口(平成14.3.31)

●総世帯数 8,166 世帯 ●総人口 23,085 人
●男: 11,422 人 女: 11,663 人



編集・発行

城山地区市民センター

〒321-0345 宇都宮市大谷町1059番地5

電話 028-652-4794 FAX 028-652-5570

編集後記 ☺ 桜もすっかり葉桜に。先日、八幡山へ行ったら雨で寒くて露店もナシ。ほんぼりだけがまるで「千と千尋」のワンシーンのようでした。(今)